

**赤松連城** 真宗本願寺派僧侶。廃仏毀釈に立ち向かうべく改革に取り組み、教団を再確立した。

あかまつれんじょう

天保改革始・1841 = 金沢に生まれ、

**阿部正弘首座**1845 = 4歳 :

若狭の妙寿寺栖城に養われ宗学を学ぶ。

国定忠治磔・1850 = **9歳** :

**ペリー来航**・1853 = 12歳 :

**安政の大獄**・1859 = **18歳** :

**桜田門外変**・1860 = 19歳 :

周防徳山の徳応寺(浄土真宗)に入り、

**明治維新**・1868 = **27歳** : \*徳応寺の養子となる。大洲鉄然の主唱する本山改革に参画、島地黙雷らとこれを推進、防長二州門末代表として、本山に建議書を提出、宗政を坊官の手から僧侶に移し、中央集権化をはかった。

学問のすすめ1872 = 31歳 : 連枝梅上沢融に従って渡欧、堀川教阿とともにイギリスに留学。

**明治6年政変** 1873 = 32歳 :

佐賀の乱・1874 = 33歳 : 帰国後、欧米の教育制度にならって宗門教育の改革を唱えてその任にあたり、

初の民間工場1875 = 34歳 : 学林に普通学科を設け、宗余兼および地理・物理などを教授、また学級制度を採用した。

**西南戦争**・1877 = **36歳** :

琉球処分・1879 = 38歳 : \*学制を更改、大・中・小教校制を立て大教校長に就任。

門主・北畠道庵の教義改正、寺務所東京移転計画に反対した。島地らによる真宗の大教院分離運動を支援し、これに絡って紛糾していた興正寺別派独立問題の解決に尽力。

**明治14年政変**1881 = 40歳 : 教導職制廃止を建議。

帝国大学始・1886 = **45歳** :

のち大学林総理・仏教大学長・執行長など宗門の要職を歴任し、

**帝国憲法発布**1889 = 48歳 :

国内外の伝道にも力を尽くした。

**日清戦争始**・1894 = 55歳 :

**日清戦争終**・1895 = **54歳** :

宗制・寺法の制定、集会の開設をはじめ近代教団体制の確立につとめ、また護持会財団・

**Bushidou**・1899 = 58歳 : 宗教法案に賛成し、門主明如の命でその成立をはかったが成らなかった。

田中正造直訴1901 = 60歳 : この年の大日本仏教慈善会財団の創立に努力。

**日比谷公園**・1903 = 62歳 : \*勸学に至る。

**日露戦争始**・1904 = **63歳** :

**日露戦争終**・1905 = 64歳 :

**明治天皇没**・1912 = 71歳 :

**大正政変**・1913 = **72歳** :

**第一次大戦始**1914 = 73歳 : \*本願寺の財政不正事件に連座して第一線から退き、

**第一次大戦終**・1919 = 78歳 : 没した。

共存同衆の発足時からの会員。著書は英文「真宗本義」「仏教史」など。